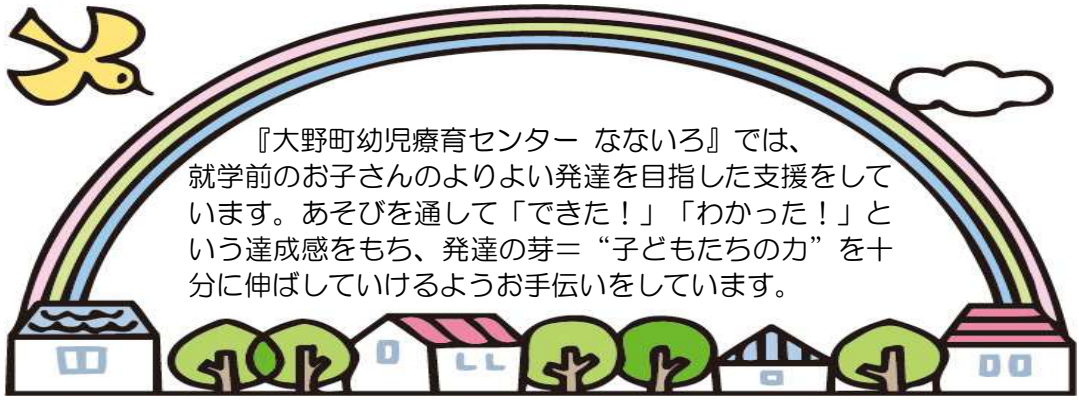


大野町幼児療育センター

なないろ

ご案内





『大野町幼児療育センター なないろ』では、就学前のお子さんのよりよい発達を目指した支援をしています。あそびを通して「できた!」「わかった!」という達成感を持ち、発達の芽＝“子どもたちの力”を十分に伸ばしていけるようお手伝いをしています。

☆指導について…個別、グループ、母子グループ指導があります。

【個別指導】

(月1~4回 60分)

一人ひとりのお子さんの発達に合わせたあそびをします。「自分でできた」と感じて上手にいくことを経験していく中で、自分に自信を持ち色々なことに挑戦していく力を付けていきます

【グループ指導】

(週1回 60分~70分)

小グループの友だちと一緒に活動する中で、自分の思いを友だちに伝えたり、友だちの思いを受け入れることで、コミュニケーションをとる力を育てていきます。

また、運動あそびなどを通して、自分の気持ちをコントロールする力を養い、スムーズな集団生活へとつなげていきます。

【母子グループ指導】(月2回 隔週 60分)

3歳未満のお子さんとお母さんがふれあい遊びを通して、

- ① ことばや社会性の基礎作り
- ② 人に伝えたい気持ち
- ③ 相手と同じものを見て共感できる力・・・などを育てていきます。

☆お母さんがお子さんと一緒に遊びを体験する中でお子さんの成長を感じたり、同じ悩みを持つお母さん方との交流の場にもなっています。

☆その他の活動…クッキング指導、感覚遊び、音楽療法があります。

【クッキング指導】(年齢別)

友だちや親子と一緒に協力して作ります。各年齢毎に目的を持って、一つひとつの行程で、注目する・話を聞く・触れる・匂いを嗅ぐ・味わうの五感を育てます。

【感覚あそび】

(6、7、8月)

水・砂・粉の苦手な子もそうでない子も触れる体験を繰り返し取り組みながら、イメージをして遊べるようにしていきます。



【音楽療法】

音楽を通して触れる・見る・聞くという感覚と運動の感覚を合わせて体験することでコントロールする力やコミュニケーションをとる力をつけていきます。



【作業療法】(月2回)

「カラダの育ち」が、心豊かに成長していく大きな基盤になると考え、『あそび』という作業を通して、個々に合った成功体験の積み重ねを作業療法士により支援していきます。また、保護者の方へのアドバイスや相談も行

《親の会》

入所児の保護者の会です。月1回のおしゃべり会をはじめ、夏まつり、クリスマス会、お楽しみ会などの行事があります。保護者同士の交流の場、情報の場にもなっています。会費は月500円です。

《メール配信》

登録をいただいた方に、行事の連絡や親の会からのお知らせを配信します。

《開所時間》

月曜日～金曜日
8:30～17:15

大野町幼児療育センター なないろ

〒501-0513 大野町大野 162 番地 1

TEL 32-3566 (8:30～17:15)

FAX 32-1153



アクセスマップ

